



館岩少年自然の家

Q【谷中 信人】 さいたま市立 館岩少年自然の家(福島県南会津町)を、さいたま市立の子どもたちが使用していないタイミングで入浴施設を開放し、館内見学をしてもらおうべき。

博物館を通じた学び合いの交流なども検討すべきと考える。
A【教育長】 地域の方々が、館岩少年自然の家の見学や温泉入浴体験をしていただけるよう、開放時期や方法を検討する。南会津町の奥会津博物館と本市の博物館が相互に所有する歴史資源を介した交流を進める。教育交流の一つのきっかけとして、本市と南会津町との間で、人の行き来が活発になり、友好がより一層深まることを期待する。



JR障害者Suica

Q【佐伯加寿美】 障がい者ICカードについて、事業者に対し周知拡大を働き掛けていくべき。障害者用ICカードの単独利用を、事業者へ働き掛けていくべきと考えるが、市の見解は。

A【都市局長】 障がい者用ICカードに関する周知の拡大については、鉄道事業者へしっかり伝える。市も、鉄道事業者と連携して、周知を図る。障がい者用ICカードの現行の利用条件については、障がい者単独での利用はできないものとされている。単独での利用は、交通基本法の、障がい者の円滑な移動の促進施策に合致するので、JRをはじめとする鉄道事業者に対し、しっかりと要望する。



教職員働き方改革

Q【中山 淳一】 市立学校教職員の働き方改革について、今年度以降の方向性について説明してほしい。

A【副教育長】 今年度は、学校の教職員の負担軽減に大きな効果が見込まれる取組として、学校給食費の徴収管理業務を学校に代わり教育委員会が担う、学校給食費公会計化を導入している。教職員や管理職の研修の質を確保し、実施回数の削減やオンライン化を推進するなど、教職員の業務負担軽減に努めている。「教職員一人ひとりのウェルビーイング(良好な状態)」の向上を目標として、教育の質の向上と教職員の負担軽減を推進する。



マンホールトイレ

Q【吉田 一郎】 維持管理を含めて約7億円を使用して整備したマンホール型トイレについて感染症を理由に使わないのは宝の持ち腐れではないか。

A【総務局長】 マンホール型トイレの使用については、避難所の生活が長期化する場合等も考慮して必要なものを整備しているものと認識している。避難所の状況によって、排便袋を使われる方、マンホール型トイレを使われる方もいるので、個別の状況なども踏まえて臨機応変に使用してもらおう。汲み取り等の対応については、災害の規模や被害状況に則した対応が必要。引き続き関係部局と連携を図り、実効性のあるトイレ対策を講じる。

各区分別質問者数

6月議会での一般質問では、下表の各区議員が質問しました。特徴的だったのは南区で、9名中7議員が質問。それに対して西区議員はゼロ。市民は全10区平均しての質問に期待しています。



西0	北2	大宮2	見沼1	中央2	桜1	浦和1	南7	緑1	岩槻2
----	----	-----	-----	-----	----	-----	----	----	-----

2024ねんりんピックeスポーツ県代表に本市チーム!



シルバーeスポーツ発祥さいたまから出場

10月19日から、鳥取県で開催される「ねんりんピック はばたけ鳥取2024」のeスポーツ競技に、世界で初めて高齢者の福祉政策としての「シルバーeスポーツ」を開発・提唱した、さいたま市民シルバーeスポーツ協会が、埼玉県・さいたま市代表チームとして出場します。



シルバーeスポーツ特集TV番組

第36回全国健康福祉祭とっとり大会
ねんりんピックはばたけ鳥取2024
咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花
令和6年10月19日(土)~22日(火)

県民公論は「さいたま市CS・SDGsパートナーズ」●本紙はSDGs推進の環境適正印刷方式で作成

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 県民公論 **電子版**

子育て楽しいさいたま市へ

6月市議会での 清水勇人さいたま市長あいさつ



■さいたま市民の日

5月1日に、本市は制定後4回目となる「さいたま市民の日」を迎え、当日は全ての市立学校が休みにになりました。

学校の休みに合わせて、児童・生徒をはじめ多くの方々に本市の歴史や文化に触れていただくため、市内17の公共施設の観覧料や使用料等を無料にしたほか、通常であれば当日は休みになる施設も特別に開館いたしました。

また、市民の日前後の期間である4月から5月にかけては、「大宮 盆栽ウィーク」や「ばらまつり」、「浦和うなぎまつり」など、地域の特性を活かしたさまざまな企画や催しが実施され、家族連れや友人同士など多くの方々に御来場いただきました。市内外から訪れた皆様、本市の魅力や再発見する機会となり、大変うれしく思います。

今後も、夏祭りをはじめ市内各地で様々なイベントが開催されますので、多くの方々に楽しみいただき、さらなるにぎわいで市全体が盛り上がることを期待しております。

■浦和レディース優勝

三菱重工浦和レッズレディースが5月10日に浦和駒場スタジアムで開催された **AFC Women's Club Championship 2023 Invitational Tournament *1** 決勝に出場し、見事優勝しました。さらに、今シーズンのWEリーグにおいても、昨シーズンに引き続き優勝を果たし、令和2年のWEリーグ設立以来初の快挙となる、2連覇を達成しました。

今回の優勝により出場権を獲得した AFC女子チャンピオンズリーグ2024-25においても、熱い戦いを繰り広げ、今後の女子サッカーを盛り上げるとともに、サッカーのまちさいたまを国内外に発信していただくことで、日本スポーツで笑顔あふれるまちへとつながることを期待しております。

■3年連続保育所待機児童ゼロ

本市の令和6年4月1日現在の、保育所等利用待機児童数がゼロとなりました。これは令和4年度以降、3年連続のことであります。

0歳~14歳の転入超過数が平成27年以降、9年連続全国1位と社会増が続いている本市にとって、待機児童ゼロの実現は一貫して重要課題であり、認可保育所等の整備を進めるとともに、**子育て支援型幼稚園*2**や**預かり保育*3**の拡充、**送迎保育ステーション*4**の実施など、多様な保育の受け皿確保に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、利用申込者数が過去最多となる中においても、待機児童ゼロを達成できたものと考えております。待機児童ゼロの維持に向けては、保育人材の確保や質の向上、保育に係る相談支援体制の強化を進め、「子育て楽しいさいたま市」を実現するため、安心して子育てできる環境整備に全力で取り組んでまいります。

■デジタル地域通貨アプリ開始

デジタル地域通貨機能を含む**市民アプリ*5**のサービス開始を7月31日に予定しております。その市民アプリの運用を担う地域 商社として、地元の経済団体、企業及び本市が出資し、「株式会社つなぐ」が5月24日に設立されました。

デジタル地域通貨は、まず、市内での消費を促し、資金を循環させることによって、地域経済を活性化させるツールとしての役割がございます。さらに、中長期的には地域コミュニティの活性化やデータを活用した政策立案等の推進による行政サービスの向上など、幅広い効果も期待できます。この新たな市民アプリの運用開始に向け、公民で連携しながら、しっかりと準備を進めてまいります。

(令和6年さいたま市議会6月定例会 市長挨拶 令和6年6月5日)



*1 AFC Women's Club Championship 2023 Invitational Tournament

2023年AFC(アジアサッカー連盟)女子クラブ選手権。

*2 子育て支援型幼稚園

①8時間以上開園。

②夏休みなどの長期休業期間中も通える。

③預かり保育の利用料が原則無料。

*3 預かり保育

仕事等により通常の教育時間では対応できない場合、時間を延長して預かる。

*4 送迎保育ステーション

朝は、園バスが迎えに来るまでお子さんをお預かりし、幼稚園の園バスを利用して、各幼稚園に送迎。

日中は、各幼稚園で過ごし、夕方に送迎保育ステーションに到着後は、保護者のお迎えまでお子さんをお預かりすることで、働きながら幼稚園を利用できる。

*5 市民アプリ

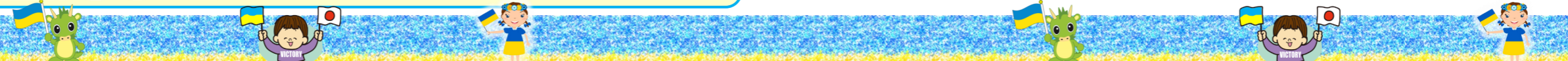
さいたま市 みんなのアプリ

いつでもチャージすると貯蓄3%分のポイントがもらえる!

買い物で最大4億円分のポイントがもらえる!

初回1万円チャージで2000ポイントもらえる!

みんなのアプリについて



令和6年6月定例会一般質問

議長：帆足和之 副議長：西山幸代

一般質問＝市民の声を、市長をはじめ執行部に届ける質疑。議員の調査研究力が問われる。

- 本紙では質問・答弁の一部を抜粋しています。
- 会派名は質問時の名称です。

- 「立憲」＝立憲民主・無所属の会さいたま市議団
- 「さい自民」＝さいたま市議会自由民主党議員団
- 「自民市議」＝自由民主党さいたま市議会議員団
- 「みらい」＝無所属みらい



北区 立憲新 相川綾香 Aikawa Ayaka

公共空間アート

Q【相川綾香】さいたま市文化芸術都市創造計画について、市として、公共空間にアートを展開することについてどう考えているか。

A【市長】公共空間において文化芸術活動が展開されることは、生活の様々なシーンで、多様な文化芸術に触れる機会の提供につながる大変重要なものであると考える。

現在、中央区役所の壁画のほか、プラザウエストや南区の花と緑の散歩道など公共空間に作品を展示している。

今後、市民が公共空間や、まちなか等の身近な場所で、気軽に文化芸術に触れることができる環境づくりに努める。 [文化芸術都市創造計画](#)→



桜区 公明党新 大貫田鶴子 Onuki Tazuko

補助教材リユース

Q【大貫田鶴子】習字道具、絵具セット、鍵盤ハーモニカといった補助教材を必要としている家庭と、不要になった家庭をマッチングさせる仕組みを、市として整えるべきである。

A【教育長】補助教材を必要としている家庭と、不要になった家庭をマッチングさせることは、大切なことと認識する。

教育委員会としては、リユース(再使用)は家庭の教育費用の負担軽減や環境負荷への配慮という点において重要なことから、議員に御紹介いただいた千葉県の取組をはじめ、他自治体の動向を注視しながら、まずは本市の取組の実践事例などを各学校へ周知し、学用品リユースの取組の啓発に一層努める。



見沼区 共産党 鳥羽恵 Toba Megumi

民間路線バス

Q【鳥羽恵】民間路線バスの維持拡大については、民間路線バスに対して赤字補填等の支援を実施すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A【都市局長】現在、民間路線バスの代替交通手段をはじめ、コミュニティバスや乗合タクシー以外も含めた各種交通モードの導入スキーム等を定める、仮称「再構築ガイドライン」について、令和7年度中の策定を目指し検討を進めている。

将来の各交通モードの役割や公共交通のサービス水準の検討を進めていくなかで、民間路線バスの安定的な運行に向けた対応として、補助金による支援のあり方についても、その有意性を含めて検討していきたいと考えている。



南区 維新新 吉村豪介 Yoshimura Gosuke

ふるさと納税

Q【吉村豪介】個人版ふるさと納税の昨年の実績額、受入額と流出額の実績を伺いたい。

A【市長】令和5年度の個人版ふるさと納税の実績は、約15,800件で約6.3億円となり、令和4年度と比較すると、件数では約8.7倍、金額で約4.5倍の過去最高となった。県内市町村の中では13位から4位に上昇した。その要因は、返礼品の数を、令和4年度末の325品目から、令和5年度末で625品目とほぼ倍増させたことと認識している。

令和5年度の市民税控除額、いわゆる流出額については、理論上の減収額は16.5億円となり、令和4年度の17.4億円から0.9億円改善している。



南区 みらい新 佐藤真実 Sato Manami

災害時トイレ対策

Q【佐藤真実】災害時における本市のトイレ対策について、在宅避難者向けのトイレ対策の取り組み、在宅避難中に出た排便袋の回収方法や市民へのその周知を示してください。

A【総務局長】令和5年度に自主防災組織を対象として実施した地域防災力向上セミナーでは、「在宅避難」をテーマに設定し、非常用トイレの備蓄や在宅避難におけるトイレ対策講演をした。

在宅避難中に出た排便袋の収集について、本市の災害廃棄物処理計画では、一般ごみ収集用とは別の車両を使用することを検討、災害時の被災状況に応じて、臨機応変な収集運搬体制を構築する方針。引き続き災害時のトイレ対策に努める。



緑区 立憲新 堤日出喜 Tsutsumi Ideki

念仏橋架け替え

Q【堤日出喜】念仏橋(緑区見沼)架け替え事業の進捗状況とスケジュールについて伺う。

A【建設局長】念仏橋については、埼玉県で実施している一級河川芝川の河道改修に合わせて架け替えを進めている。

念仏橋の南側に迂回路となる仮橋を設置するため、用地交渉を令和3年から開始、令和5年度から仮橋の設置工事に着手した。

現在、仮橋と迂回路の整備のための地盤改良工事を行っており、令和7年より本線を迂回路に切り替える予定。令和11年度の完成に向けて事業を進めている。 [念仏橋の民話\(領家手づつ絵本の会\)](#)→



南区 自民市議新 津和野真佐子 Tsuwano Masako

防犯カメラ

Q【津和野真佐子】本市や自治会などが設置する防犯カメラ等の設置台数、「わがまちカメラ整備・活用事業」の内容、取り組みについて。

A【市民局長】本市や自治会などが設置している防犯カメラ等の台数は、令和6年3月末現在、計1,272台。

令和6年度からは「わがまちカメラ戦略的整備・活用事業」として、既存の1,000台を超えるカメラの位置等の情報把握及び整理を行い、引き続き、駅周辺への「街頭防犯カメラ」の設置や自治会の「地域防犯カメラ」に対する設置支援、双方を推進する。

「犯罪発生状況等のデータ」、「防犯カメラの効果的な配置」、「地域における防犯活動」、「警察との連携」をさらに推進する。



岩槻区 無所属新 佐藤征治郎 Sato Seishiro

平和教育

Q【佐藤征治郎】原爆投下日や終戦の日に防災行政無線で市内全域にサイレンや放送を流したらいかがか。広島市が行っている被爆樹木二世の苗木配付の本市での実施について。

A【総務局長】防災行政無線を活用した市内全域への周知は、防災行政無線の使用用途として難しいが、更に広く市民に伝える方法として、市ホームページの更なる充実、SNSによる情報発信等を含めて検討する。

児童・生徒(青少年)の平和教育への願いと、広島市の被爆アオガリの植樹実施にあたっては、植樹場所の選定や植樹後の管理等、課題があるので、他市等の事例について、調査研究をする。



南区 公明党新 尾上貴明 Onoue Takaaki

松本地域水害対策

Q【尾上貴明】松本地域の浸水対策の検討状況について伺う。

A【建設局長】松本地域を含む流域の排水先としては下流部より工事を進めており、令和6年3月末時点で約53パーセントの整備率となっている。

戸田市美女木8丁目地内に位置する道路横断部は、川幅が狭くなっていることから、本市域における浸水被害発生要因となっているので、今年度から戸田市より先行整備について、関係者と調整していくと伺っている。引き続き戸田市と調整を行い、松本地域の浸水被害の軽減が図られるよう治水対策を推進する。



南区 無所属 浜口健司 Hamaguchi Kenji

沼影公園解体工事

Q【浜口健司】沼影公園解体工事の影響で家屋等に被害が生じた際の対応を伺う。

A【都市局長】事前調査範囲外の家屋等に、工事による影響で被害が生じたとの申し出があった際には、現地の状況を確認し、申し出があった方や周辺の方々、工事関係者等に聞き取りをして、本工事の施工による影響であるかどうかの確認をしううえで、適切に対応する。

今後、騒音や振動、あるいは掘削等の解体工事の工程が始まる前には、近隣の方1件、1件にしっかりと周知を行い、工事の内容や家屋の影響などの問い合わせがあった際には、丁寧に説明し対応する。



大宮区 さい自民 渋谷佳孝 Shibuya Yoshitaka

大宮小学校建替え

Q【渋谷佳孝】大宮小は、地域コミュニティの核となる施設を目指すとともに、民間の開発と一体で進める必要がある。大宮のシンボルとなる学校を設置してほしい。

A【教育長】「大宮駅東口周辺 公共施設再編 公共施設跡地活用 全体方針 駅前賑わい拠点 実施方針(素案)」の中で、明治6年創立、150年の歴史と伝統を持つ大宮小学校を大宮中部公民館と複合化し、新たな地域のコミュニティの核となる魅力あふれる施設として整備することをお示した。

令和7年度を目途に実施方針をとりまとめ、当該エリアに導入される賑わい機能とも調和が図られた、新しい学校づくりを目指す。



南区 無所属 川村 准 Kawamura Jun

介護度改善

Q【川村 准】要介護度の改善に資する事業を行った事業所に対しインセンティブ(奨励金)を付与している自治体がある。このような事業をさいたま市も現在やっているのか否か伺う。

A【福祉局長】本市では「要介護状態等改善奨励事業」を令和元年度まで実施していたが、国において介護報酬に利用者の自立支援・重度化防止に資する取組を評価する加算が導入されたことから、市独自の事業を行わないこととした。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、介護予防・生活支援サービス事業や介護予防教室を実施する。



南区 共産党 金子昭代 Kaneko Akiyo

見沼ヘルシーランド送迎バス

Q【金子昭代】東浦和駅～見沼ヘルシーランド間を走行する、見沼ヘルシーランド無料送迎バスの復活を。

A【市民局長】見沼ヘルシーランドは平成20年から無料送迎バスを運行してきた。しかし、指定管理者と協議の上、令和6年3月末をもって廃止に至った。

本市としては、送迎バスの運行が利便性の向上に大きく貢献しているものと認識している。現在、運行再開の見通しは立っていないが、今後、多くの市民の皆様に見沼ヘルシーランドを利用していただけよう、送迎バスの再開や、代替手段について、引き続き、指定管理者との協議を継続する。



岩槻区 自民市議 新井森夫 Arai Morio

岩槻駅周辺まちづくり

Q【新井森夫】岩槻駅について、高まるポテンシャルが生かされるよう、駅周辺の用途地域を見直す必要があると考えるが、見解を伺う。

A【市長】「浦和美園～岩槻地域成長・発展プラン」を策定して、住みやすさの向上や、地域価値の向上に向けた各種取組を推進している。

岩槻まちづくりマスタープラン及びそのアクションプランを策定して、街並みづくりや地域資源の魅力向上、また、ウォークアブルなまちづくりなどに取り組んでいる。

商業、または業務機能などを誘導していく「都市機能誘導区域」として設定することを検討している。

令和6年6月さいたま市議会一般質問特集 注目質問・答弁抜粋(要約)(文責 本紙)

*参考QRコードは本紙が選択